

# 基礎から身につく 財務の教室



八木正宣 ● やぎ・まさのぶ  
税理士事務所 SBL 所長・税理士。  
会計事務所等での勤務を経て平成  
16年税理士事務所 SBL を開設。  
企業支援と相続関連業務に強み。

第 4 回 今回のテーマ

## 有価証券の範囲と評価方法

今回は、資産の部に記載される有価証券について解説していきます。

**Q1** 有価証券とは  
そもそも  
どんなもの？

有価証券は、一般的に株式、公社債、投資信託など一定の権利を表す証券をいいます。金融商品取引法では、有価証券の範囲を图表のように定めています。

**Q2** 有価証券の  
貸借対照表上の  
区分はどのようなもの？

金融商品会計では、有価証券を保有目的別に次の4つに分類して貸借対照表上に記載することを求めています。

① 売買目的有価証券  
時価の変動により利益を得ることを目的として保有する有価証券は、流動資産の部に「有価証券」として記載します。

② 満期保有目的の債券  
満期まで保有し、利息と元本の

環境基準・1年基準により、流動資産の部の「有価証券」か、固定資産の部の投資その他の資産に「投資有価証券」として記載します。

**Q3** 有価証券の評価は  
どう行われ損益は  
どう計上されるの？

貸借対照表上の資産の部に記載される有価証券は、その保有目的によって評価方法が異なります。

① 売買目的有価証券  
時価の変動により利益を得ることが目的なので、決算日における時価をもって記載します。帳簿価額と時価との差額の評価損益は「有価証券評価益」あるいは「有価証券評価損」の勘定科目で損益計算書に記載します。

### ●償却原価法で差額を調整

② 満期保有目的の債券  
満期まで保有して利息や元本の償還を受けることが目的なので、取得価額（購入時の代金と手数料など）をもって記載します。

なお、額面金額と取得価額の差

額が金利の調整と認められるときは、償却原価法を用いて貸借対照表価額を計算します。償却原価法によれば、例えば取得価額が94円で額面金額が100円（3年後に償還を受ける）の場合には、貸借対照表上の計上金額を2円ずつ増額調整することになります。

③ 子会社株式・関連会社株式  
子会社株式・関連会社株式は、その発行会社への影響力行使が目的なので、取得価額をもって記載します。

### ●市場性があれば時価で評価

④ その他有価証券  
その他有価証券には、長期的には売却する可能性があるものが含まれます。よって市場で売却できるものは、時価で評価します。ただし、直ちに売却するものではないことから、評価差額は貸借対照表上の純資産の部に「その他有価証券評価差額金」として計上します。市場性のない有価証券は、取得価額により評価することになります。

### ●有価証券の定義（金融商品取引法第1章第2条より抜粋）

- ① 国債証券
- ② 地方債証券
- ③ 特別の法律により法人の発行する債券
- ④ 資産流動化法に規定する特定社債券
- ⑤ 社債券
- ⑥ 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券
- ⑦ 優先出資法に規定する優先出資証券
- ⑧ 資産流動化法に規定する優先出資証券、新優先出資引受権証券
- ⑨ 株券、新株予約権証券
- ⑩ 投資信託・外国投資信託の受益証券
- ⑪ 会社型投資信託の投資証券、投資法人債券、外国投資証券
- ⑫ 貸付信託の受益証券
- ⑬ 資産流動化法に規定する特定目的信託の受益証券
- ⑭ 信託法に規定する受益証券発行信託の受益証券
- ⑮ 法人が資金調達のために発行する一定の約束手形
- ⑯ 抵当証券法に規定する抵当証券
- ⑰ 外国または外国の者が発行する①～⑨、⑫～⑯の性質を有する証券・証書
- ⑱ 外国の者の発行する証券・証書で銀行業を営む者等の貸付債権を信託する信託の受益権など
- ⑲ 金融商品市場や店頭デリバティブ取引における、オプションを表示する証券・証書
- ⑳ 原証券・証書の発行国以外で発行される、預託証券・証書
- ㉑ 流通性その他の事情を勘案して、公益または投資者保護を確保することが必要な証券・証書

償還を受けることが目的の公社債などは、営業循環基準・1年基準により判断します。投資業などを営む会社が保有する債券および1年以内に満期を迎える債券は流動資産の部に「有価証券」、1年を超え満期を迎える債券は固定資産の部の投資その他の資産に「投資

有価証券」として記載します。  
③ 子会社株式・関係会社株式  
取引関係の維持や他社を支配するために保有する株式は、固定資産の部の投資その他の資産に「関係会社株式」として記載します。  
④ その他有価証券  
前記以外の有価証券は、営業循

## 確認テストを解いてみよう

### 問題1

有価証券の貸借対照表上の区分について述べた①～④のうち、誤っているものを選んでください。

- ① 売買目的有価証券は、流動資産の部に「有価証券」として記載される
- ② 満期保有目的の債券について、投資業などを営む会社が保有する債券は、流動資産の部に「有価証券」として記載される
- ③ 満期保有目的の債券について、3年以内に満期を迎える債券は、すべて流動資産の部に「有価証券」として記載される
- ④ 子会社株式は、固定資産の部に「関係会社株式」として記載される

### 問題2

有価証券の評価方法について述べた①～④のうち、誤っているものを選んでください。

- ① 売買目的有価証券は、時価により評価する
- ② 満期保有目的の債券は、時価により評価する
- ③ 子会社株式は、取得価額により評価する
- ④ その他有価証券のうち、市場で売却できるものは時価により評価する